



2026年1月23日

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会 御中

経済産業省経済産業政策局総務課

## エッセンシャルサービス企業の事業実態に関する意識調査

### ご協力のお願い

平素より経済産業政策にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

経済産業省では、人口減少に伴う構造的人手不足を我が国の経済成長における最重要の論点の一つと捉え、地域におけるエッセンシャルサービス（生活必需品の小売、交通、物流、医療・介護等）のあり方に関する政策検討を進めております。

本件に関しまして、産業構造審議会 地域経済産業分科会 地域政策維持政策小委員会を10月より設置し、有識者の方々も交えて政策の検討を進めておりますところ、本小委員会における検討の一環として、地域におけるエッセンシャルサービス供給を支えている事業者の皆様を対象に「エッセンシャルサービス企業の事業実態に関する意識調査」を実施いたします。

(参考) 産業構造審議会 地域経済産業分科会 地域政策維持政策小委員会

[https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/chiiki\\_keizai/maintaining\\_local\\_life/index.html](https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/chiiki_keizai/maintaining_local_life/index.html)

つきましては、ご多忙の折大変恐縮ではございますが、貴社の取組状況等につきぜひご回答いただきたく、御協力をお願い申し上げます。皆様からのご回答は、今後の政策立案や支援策の充実に活かして参ります。なお、本アンケートは皆様の現状やご意見を幅広く把握することを目的としており、統計的に集計し、個別の回答内容が外部に公表されることはありません。

2026年2月27日までに次頁及びメール本文に記載をしておりますURLからアンケートにご回答いただけますと幸いです。ご不明点等ございましたら、下記担当までお問い合わせください。

《回答フォーム》【最大計 10 間（多肢選択式）、所要時間 5 分程度】

<https://forms.office.com/r/KNfp54UJvi>

■アンケートの概要

《目的》

エッセンシャルサービス企業の事業継続上の課題及び必要な支援について把握すること。

《主な質問内容》

1. 貴社概要
2. 事業継続の課題
3. ランニングコストの影響度
4. 税負担について
5. 政府・自治体からの支援
6. 今後の事業継続に必要な支援
7. 不足している支援

以上、お忙しい中恐縮ではありますが、何卒宜しくお願ひ致します。

謹言

【調査実施主体（地域生活維持政策小委員会及び本事業に関するお問い合わせ）】

経済産業省経済産業政策局総務課

TEL : 03-3501-1674

○担当者

佐野、小栗

【委託先・事務局（アンケートに関するお問い合わせ）】

三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング株式会社 ※経済産業省「令和 7 年度経済産業政策関係調査事業（人口減少時代における我が国エッセンシャル・サービスのあり方に関する調査）」受託事業者

〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー

コンサルティング事業本部

社会共創ビジネスユニット

イノベーション＆インキュベーション部

○担当者

内山景介 : keisuke-uchiyama@murc.jp

※お問い合わせの際は上記アドレス宛にメールにてご連絡をいただけますと幸いです。